

2022年度の事業報告書

2022年4月1日から 2023年3月31日まで

NPO法人リエラ

1 事業の成果

令和2年7月豪雨により借上型応急仮設住宅等に入居していた全ての被災世帯の引越しが終わり、その後の生活の様子を伺い見守り支援に区切りをつけた。また、ロシアのウクライナ侵攻により日田市へ避難して来たウクライナ避難民の受入れから生活の困りごと相談など、避難生活全般をサポートした。9月に上陸した台風14号により被災した宮崎県延岡市北方町にて配食やミニサロンを開催し、被災者の疲れを癒す場づくりをおこなった。防災活動支援事業では、大分県防災士の講習や要配慮者の個別避難計画作成に関する取り組みを実施した。移住促進事業では、空き家バンク物件の内見や登録前物件調査などハード面の業務を行いつつ、移住者（希望者）の相談業務、移住者交流会の開催などを行なった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の 金額 (単位：千円)
災害支援事業	・災害発災後の現地調査および支援活動の検討	(A) 発災時 (B) 不特定 (C) 2名	(D) 被災地 (E) 不特定多数	
	・令和2年7月豪雨災害支援 <みなし仮設住宅見守り支援> 令和2年7月豪雨災害によって、日田市のみなし仮設住宅等に入居する方の引越し支援を行い、その後に再建先へ個別訪問をして生活の様子を伺った。行政等と情報共有会議を行い見守り活動を終了した。	(A)4月1日～3月末 (B)日田市 (C)4名	(D)日田市内の被災者 (E)30名	222
	・ウクライナからの避難民支援 ウクライナから日田市への避難民の受入れるための渡航手続き、避難生活上の困りごとの相談、地域住民との繋がりづくりとして市営住宅入居者と交流の場作り、子ども達のキャンプなどを実施した。また支援者を対象に6カ月報告会を開催し報告	(A)4月1日～3月末 (B)日田市 (C)6名	(D)日田市及び大分県に避難してきたウクライナ避難民 (E)30名	10,926

	書を作成した。中長期的な避難生活を想定し、県域での今後の支援を検討していくためのヒアリングを実施した。			
	・令和4年9月台風14号被災者支援 台風14号の大雨により五ヶ瀬川が氾濫し浸水した地域を対象に配食とサロンを行った。	(A)10月1日～2月末 (B)宮崎県延岡市、大分県由布市 (C)4名	(D)延岡市被災者、由布市被災者 (E)400名	1,001
	手拭い販売	(A)4月1日～3月末 (B)日田市 (C)4名	(D)全国 (E)250名	
防災活動事業	・大分県防災士キャリアアップ研修事業（大分県委託事業） 防災士のキャリアアップを目的に、講話と地区内の要配慮者等のマイタイムライン作成をおこなった。また、要配慮者支援コーディネート講座を11月に開催。支え合いタイムライン手引書を作成した。	(A)6/14、11/11、11/15、11/23 (B)大分県内各所 (C)4名	(D)大分県 (E)750名	3,142
	・大分県内地区タイムラインモデル検証事業（大分県委託事業） 県内の由布市、日田市、臼杵市を対象に地区タイムラインづくりを実施した。	(A)6/29、7/8、13、20、9/22、28、10/16、11/26、1/11、27 (B)大分県 (C)4名	(D)大分県 (E)80名	2,803
	・日田市体験型防災プログラム事業（日田市委託事業） 日田市内の自治会等を対象に体験型防災プログラムの提案を行い6箇所で開催した。	(A)7/15、9/11、10/16、11/6、11、19、20、24、12/4、2/4 (B)大分県日田市 (C)4名	(D)日田市民 (E)300名	1,325
	・個別避難計画作成事業 個別避難計画に関する支援業務（日田市委託事業） 個別避難計画作成に向け福祉専門職員を対象に研修会を開催し地域支援者向け研修会を開催した。 日田市個別避難計画作成事業（内閣府モデル事業） 日田市吹上町を対象に避難計画作成から、避難行動要支援者10件の個別避難計画をもとに避難訓練を実施した。	(A)5/16、18、20、6/23、7/6、11、20、29、8/4、9/2、22、11/19、12/11、2/4、9、10、14、15、16 (B)大分県日田市 (C)3名	(D)日田市民 (E)230名	1,922

	<p>・防災講演会 九州を中心に防災・減災関連の講演会を行った。</p>	<p>(A)4月1日～3月末 85回 (B)全国 (C)4名</p>	<p>(D)全国 (E)1700名</p>	2,917
	<p>・減災シンポジウム in 宇佐市 (大分大学委託事業) 大分大学減災・復興デザイン教育研究センターと宇佐市主催で開催する減災シンポジウムのフィールドツアーのコーディネート、提言のまとめ、シンポジウム会場設営及び司会を行った。</p>	<p>(A)9/1～2月末 (B)宇佐市 (C)4名</p>	<p>(D)宇佐市民 (E)1000名</p>	808
移住・定住促進事業	<p>・移住支え合い事業 (日田市委託事業) 空き家バンク登録前調査、物件内見のアテンド、移住相談会、空き家の掘り起こし等を行いつつ、移住者交流会、移住体験ツアー、オーダーメイドツアー等も行なった。</p>	<p>(A)4月1日～3月末 (B)大分県日田市 (C)6名</p>	<p>(D)全国 (E)500名</p>	7,695
	<p>・大分県西部地区合同移住者交流会（大分県西部振興局委託事業） 西部振興局管内の3市町に移住してきた移住者を対象に合同移住者交流会の企画・運営をおこなった。</p>	<p>(A)9月1日～11月末 (B)大分県日田市 (C)6名</p>	<p>(D)日田市・九重町・玖珠町 (E)200名</p>	340
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	なし			